

リリースのお知らせ

わたしたちは10年にわたり、多くの展覧会を企画してきました。その一つ一つを生きていくなかで自分たちなりに考えてきたことを、このたび、実験的著作物のかたちで書きとめておくことにいたしました。

この本は、日本で美術がどのように機能しているかを記述し、わたしたちの実体験を記録し、明治以来の美術という概念をさぐるうとしています。群馬で活動が続けるのなかで地元の美術諸機関やアーティストたちとかかわったリアルな体験にもとづくエピソードをふんだんに含み、肌身に感じた日欧関係史を海外の読者に紹介するものです。

この本はフランス語限定となります。